

## 江差町立南が丘小学校



## かけはし

## 【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

Tel 0139-52-0524 Fax 0139-52-5489

## 熟する季節に

校長 白川 清久

「熟」という漢字は通常四つの意味で使われている。

一つ目は、果物などが実り、熟れて食べ頃になるという意味。今の季節だと熟した柿を思い浮かべる。また、近頃は肉などの食品でも熟成という名前が付くと、時間をかけていていないに作られ、味が凝縮されている感じが伝わり、食欲がわいてくる。

二つ目は、「機が熟した」などと言われるように、物事が整い、適切な状態になること。三つ目は、新しい言葉や言い方が世間一般に通用するようになるという意味である。

そして、四つ目は、「物事に慣れて上手になる。熟練する。習熟する。」という意味だ。



一か月にも満たないわずかな練習期間の中で、たくさんの皆さんに成果を見せる場である学習発表会が終わった。合唱の歌声、器楽合奏、表現や劇と多くの演目に「習熟」することはなかなか容易ではない。総練習の後、自分たちの沖揚げ音頭の演技を VTR で見た 5 年生は、どうしたらもっと迫力が出るのかをみんなで話し合い、課題を書き出して最後の練習に臨んでいた。

その話を聞いた菊地師匠は、うなずきながら「自分に厳しくならなければ上達しないんだ」とひと言。人に厳しく言われるより、自分で気づき自分で何とかしようとする方が上達が早いということだろう。納得である。

さらに、個人の習い事とは違い、学習発表会はみんなの力を合わせて一つのものをつくり上げる活動だから、先生と子ども、子どもと子どもの信頼関係が土台となって演目が熟していくのだ。

一学期で転校した方々がお子さんを連れて見に来てくれていた。声をかけると、「やっぱり南小の学習発表会はとてもあったかいですね。」との感想をいただいた。子どもたち一人一人の「得意」や「持ち味」がよく見える 84 名の学校文化は、これからもつなげたい伝統である。

当日お越しいただき、温かい励ましをいただいたご来賓、地域、ご家族の皆様にご心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

学習発表会終了後すぐの代休明け 28 日（水）に、1 年生が算数の授業公開（校内研究）を行った。学習発表会直後・休み明け・5 時間目・1 年生…という指導する側にとっては、かなり高いハードルだった。

落ち着かない様子の授業を想像していたが、子どもたちはとてもよく集中していた。

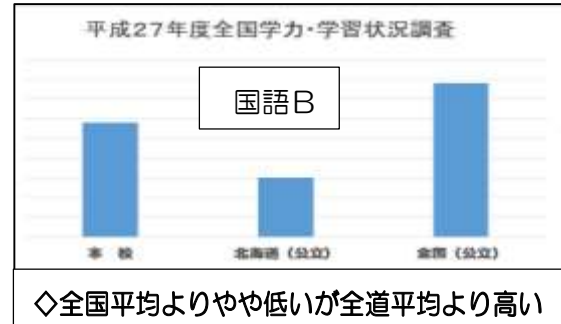
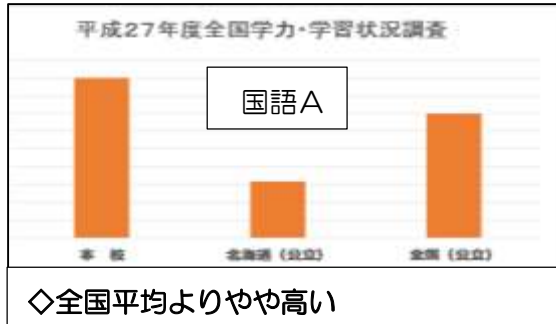
7+4 の繰り上がりのある足し算のやり方を理解し、6+7 のときにも応用できるようにする授業。子どもたちは 10 になるための補数を見つけ、残りの数を加えて答えを出す方法を考えた。

話を聞く、答える、ノートに書くなどといった一連の学ぶための動きに習熟しているからこそいつでもできる授業なんだということを実感できた嬉しいひとときだった。

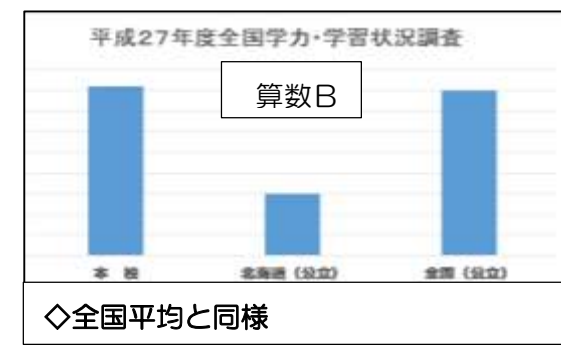
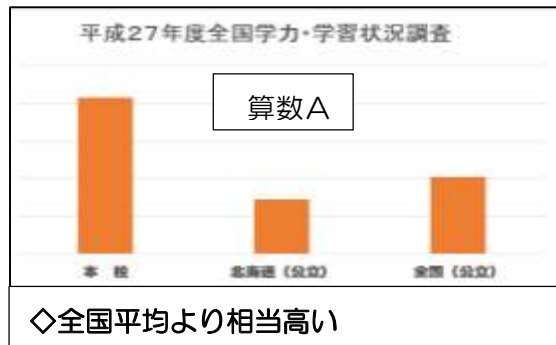
# 今年度 全国学力・学習状況調査結果から

今年度4月21日（火）に実施された、全国学力・学習状況調査の結果と傾向等について、10月7日（水）に6学年保護者に個人票とともに配布しました。ここでは、結果と傾向の概要と調査結果を踏まえた改善のポイントについて示させていただきます。

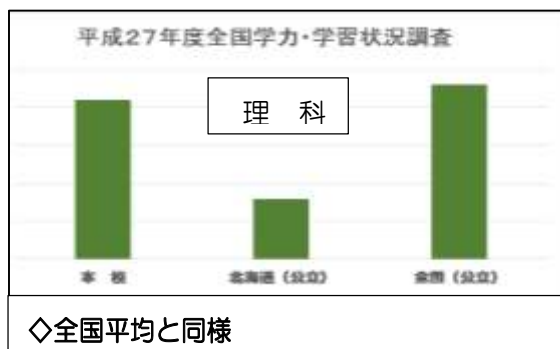
## (1) 教科に関して



○国語A・国語Bとも正答率が高く、「文や文章の構成を理解し、適切な表現にして書くこと」等の授業での学習や朝学習、放課後学習等の補充学習を通して、基礎・基本の定着化を図られていることが見られます。



○算数A・算数Bとも正答率が高く、基礎的・基本的な四則計算（整数、小数、分数、混合）や知識や技能を活用する応用的な問題（図形の約束や性質を使って、作図ができること等）を解いていく力が育ってきていることが伺えます。



○理科については、平成23年度に実施した当時、基礎的・基本的事項の定着に課題が見られました。

授業を通して、「メスシリンダー」等の用語を定着させていくこと、実験したことや観察したことをノートにまとめる等の指導を繰り返してきました。その結果、基礎的・基本的事項の定着や知識・技能を活用する力が身につけてきていることが伺えます。

## (2) 児童に対する質問紙調査に関して

### 《「よさ」について》

- ・学校に行くのは楽しいですか ・人の気持ちが分かる人間になりたいですか
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか
- ・人の役に立つ人間になりたいとおもいますか ・学校のきまりは守っていますか

などの質問について、「あてはまる」と回答した結果は、いずれも全国平均を上回っています

今後も、落ち着いた学級づくりを継続するとともに、全校児童が、安心して学習・生活できる環境整備に努めて参ります。

- 国語の勉強は好きですか
- 算数の勉強は好きですか
- 理科の勉強は好きですか
- 国語の授業の内容はわかりますか
- 算数の授業の内容はわかりますか
- 理科の授業の内容はわかりますか

などの質問について、「あてはまる」と回答した結果は、全国平均以上又は全国平均と同様でした。

今後も、「教えて考えさせる授業」づくりを通して、「分かる」「できる」を実感できる授業づくりに努めて参ります。

#### 《「課題」について》

- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- 自分には、よいところがあると思いますか

などの質問については半数に届かなかったことから、自己肯定感の低さが気になるところで

今後は、一人一人に自信を持たせていけるよう、成功体験やお互いのよさを認め合える機会を積極的に取り入れていきたいと思ひます。

#### 《「課題」について》

- 1日当たりの「読書時間」が30分以上（平日）
- 家で、自分で計画を立てて勉強していますか

などの質問については、全国平均を下回っています。「家庭での学習や読書の時間」について十分に確保されていない傾向が見られます。

今後は、家庭学習や生活リズムチェックシートの活用等を通して、保護者の方との連携した取組が求められると考えています。

以上の結果から、本校では今後の学習指導改善の方策として下記の5つを考えています。今後も、各家庭におけるご理解・ご協力をお願いいたします

### ◎ 本校における学習指導改善の方策

#### (1)長文問題への対応

長文を読み、概要を素早く理解したり、必要な情報を選んだりする力は、これからますます必要になります。今後もB問題にも出てくるような長文問題に、授業や放課後学習等で取り組ませるなどの工夫を続けていきます。

#### (2)基礎基本の一層の定着

基礎的な学習内容の習熟度をさらに上げるため、漢字や計算など「朝学習の時間」等において、前の学年までの内容を含めた大事なポイントになる問題を効果的に反復し、南小漢字コンクールや南小計算コンクールで、定着の状況を確認していきます。また、児童の学習状況に応じた家庭学習への取組にもつなげていきたいと思ひます。

#### (3)互いの考えを認め合い、高め合う関係づくり

授業において、可能な限り自己決定する場の設定を工夫するとともに、自分の考えを条件に応じてまとめたり、ペアやグループ、全体の場で説明し合い、高め合う力を育成する場面を設け、学習した基本的な知識や技能を「活用」できるように工夫します。

#### (4)授業改善の日常化

教材・教具の工夫や、「教える」場面・「考えさせる」場面を適切に位置付けた授業の基本的な流れを全学年学年で取り組むとともに、児童の学習意欲の一層の向上に努めます。

#### (5)家庭との実効性のある連携

家庭との連携を図りながら、児童一人一人の状況に応じた家庭学習・家庭読書の習慣化を図り、自ら学ぼうとする一層の意欲や態度の育成に努めます。



### 避難訓練（グラウンドへ）



火災を想定した避難訓練を行いました。「お・は・し・も」に気をつけ、グラウンドへ避難し、児童の安全確認が終わるまで2分40秒と、すばやく行動することができました。

### 児童総会



児童総会では、後期の学校生活をよりよくしていくために、質問や意見が積極的に出されました。

### 6年 げんきの森活動 植樹会



6年生が、小学校生活最後の記念に植樹をしました。植樹した場所は急斜面でしたが、一本一本がすくすくと大きく育つことを願っています。



### 南が丘小児童が応募して見事に入賞を果たした嬉しいお知らせが届きました。

平成27年度江差町青少年健全育成会議

「健全育成標語」 最優秀賞 6年 M・T 「ゲーム時間 しっかり守り 目も守る」

「健全育成ポスター」最優秀賞 4年 Y・S 活用スローガン…「さ」さわやか習慣早寝早起き朝ごはん

平成27年度「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール」

ネットトラブル根絶標語

最優秀賞 3年 Y・N 「ネットでは やさしい心 とどけよう」

ネットトラブル根絶ポスター

最優秀賞 4年 A・S 題名「使い方に注意！」

いじめ根絶ポスター

最優秀賞 4年 Y・S 題名「やさしさを わすれないで！」

3年 Rさんが考えた絵文字です。



### 5年 防犯教室



防犯教室では、「子どもであってもネットトラブル等で犯罪に巻き込まれることがある。でも、犯罪は自分の意思で100%防げる」ということを5年生は学びました。

「みんなに、友達を無くしてほしくない。」という思いを込めて、「友達と仲良くしよう」という意味の絵文字を考えました。



# 一人一人が輝いた学習発表会

「ひびけ みんなの歌声！輝け 感動のステージ！！」のスローガンの下、子どもたちは、「一番良いものを見てもらいたい。」という気持ちで練習を積み重ねてきました。



1年 花笠音頭

1年生の表現「花笠音頭」では、リズムに合わせて笠を高く上げたり、回したりできました。踊りの途中、舞台上と下で踊る場所が変わりましたが、見事にこなして踊ることができました。



2年 3びきの子ぶた

2年生の劇「3びきの子ぶた」では、途中ウルトラマン・桃太郎・アナ雪も登場しましたが、大きくはっきりとした声と役に合わせた見事な演技を見せてくれました。3年生の表現「kids ラインダンス」では、リズムに合わせ、息がぴったり合ったラインダンスを披露してくれました。



3年 kids ラインダンス

4年生の劇「どろちゃん2」では、泥棒として捕まった刑務所から全員が脱獄するはずでしたが、また刑務所に逆戻りするストーリーを怪盗ルパン一家になりきり好演しました。5年生「郷土芸能」では、お師匠さんの手ほどきを受けながら練習してきた「江差鮫踊り」と「江差沖揚音頭」を13人が心を一つにして披露しました。



4年 どろちゃん2

6年生は、友達同士伝えたいことや心のふれあいを学校の七不思議「人体模型が人間になる」を通し、ユーモアを交えながら演じました。

プログラムの最後は、全校合唱「花は咲く」でした。体育館いっぱいに響き渡る歌声に、聞き入るとともに、子どもたち一人一人の真剣な表情に胸が熱くなりました。歌や合奏、劇、郷土芸能など皆様には最初から最後まで子どもたちの発表を見ていただくとともに、温かい拍手とご声援をいただき、心より感謝しております。本当にありがとうございました。今後とも本校の



5年 沖揚音頭



6年 学校七不思議

教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いたします。



全校合唱

## 「特別の教科 道徳」～その3

## 「道徳科となることで変わること」



教科化に伴い、「変わること」のポイントを簡単にまとめると次のようになります。

### 1. 道徳科の目標は・・・

「(前略) よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。」に変わります。

### 2. 授業は・・・

道徳科は、道徳的価値を真正面から考える時間です。指導方法を工夫し、「教師が一方向的に伝えるだけの授業」から「児童生徒が主体的に考え、議論する授業」となり、教え込みではなく、考え合う授業が大切になります。

### 3. 評価は・・・

評価は、お子さんの学習状況や道徳性の成長の様子を見ることになります。ただし、数値による評価は行わないものとします。

本校でも平成30年からの実施に向けて準備を進めていきます。年間の参観日では、各学級で1回は道徳を実施しています。ぜひご覧になり、道徳が変わっていく様子を感じていただければと思います。

## 江差町家庭教育支援事業・江差町PTA連合会研究大会 演題 「しっかり守るゲームとスマホの時間とルール」

- 1 期 日 平成27年11月26日(木) 18時30分
- 2 会 場 江差町文化会館小ホール
- 3 主 催 江差町教育委員会 江差町青少年健全育成会儀 江差町PTA連合会
- 4 内 容 講演会

講 師 NPO法人 お助けネット代表 中谷 通恵 氏

講演内容 「①ネットトラブルの現状」

「②家庭でゲームやスマホのルール作りをしませんか」

「③あなたは大丈夫?～スマホ依存症チェック!～」

※「これから」又は「もうスマホを使っている」という小学生の皆さんにも知ってもらいたい情報です。ぜひ親子でご参加ください。

## 平成27年度子どもたちをネットトラブルから守るための保護者向け学習会

期 日：平成27年11月25日(水)

受付12:30～13:00 講演13:00～13:50

会 場：北海道江差高等学校

内 容：講演会

演 題 「子どもたちをネットトラブルから守るために」

講 師 北海道教育庁檜山教育局高等学校教育指導班 指導主事 林 昭宏 氏

※インターネット上のトラブルの未然防止や早期発見・早期対応のため、フィルタリングの利用や家庭でのルール作りの重要性について知ってもらいたい情報です。ぜひご参加ください。